



みなさま

配信のごあいさつ

対立から共生の文化へ

～日本のそして中海・宍道湖圏域の果たすべき役割～

「平和・環境・健康」「宗教・政治・経済」「感謝・感激・感動」を深く考察、中海・宍道湖圏域が「天の時・地の利・人の和」から人類史的役割を担う時が来ました。

国際分業が必要不可欠な時代に、世界はコロナ禍により大きな打撃を受け、先の見えない不安に覆われています。朝鮮半島の対岸に位置する中海・宍道湖圏域は、核大国の中国・ロシア・アメリカの対立と、日本・韓国・北朝鮮の対立が重なっています。

島根原発三号炉の完成を間近に控え、健康寿命を賜る、政略(原則)の上位概念の天略(原理)から、真の地方創生が始まります。

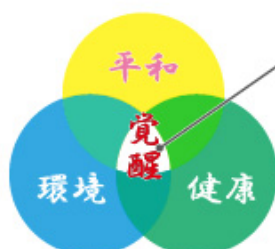
小松電機産業株式会社 人間自然科学研究所 代表取締役 小松昭夫

平和の定義＝戦争の無い状態は言うまでもなく、才能の開花を妨げる社会の文化的・構造的要因も無い状態

平和は創るものです。平和は、あたりまえのようにこの世に存在するものではありません。人間という生き物の特性を知り、その危うさを自覚するところから学ばなければなりません。

環境の定義＝社会環境（世界人的環境・国内人的環境）と、地球の歴史と、人類の長い営みから生まれる自然環境。

私達は地球をひとつの生命系として連鎖して存在しています。自然破壊、経済優先、効率主義の蔓延による危機が迫り、このままでは人類の悲劇は避けて通れないと思われれます。「豊かさの指標を変える」新しい哲学が必要です。そしてその哲学から生まれる新しい事業こそ私達が担うべき事業です。



「永遠の命を賜る」

健康の定義＝肉体及び精神（心と脳）が時間（神）の経過と共に、次々と才能が開花する状態。人類は自然界で関係性が無いと生きていけない生命体。価値観が同じで得意領域が違う3人が語り合う状況が必要とする。三人寄れば文殊の知恵。

人は何のために生きるのか。私は「楽しく愉快に天寿を全うしたい」と考えています。そのためには自分の才能が開花して光り輝く状態であり続ける生き方を実践し続けるチカラが大切だと考えます。健康寿命を長くする秘訣はまさに自分の中に眠っている才能を呼び起こし鮮やかに開花させることにあると考えています。

関連動画（8分52秒）

朝日ニュースター よみがえれニッポン対談番組

ニッポン再生・逆転の発想 「環境と健康」



環境と健康

真の地方創生事業の象徴 大山の麓から昇る太陽を観る 「オープンマインド朝陽ツアー」



世界の連結汽水湖・汽水湖・湖の「対立から共生の文化創造ネットワーク」構築をめざして大山の麓から昇る太陽を観る「朝陽ツアー」を2020年9月19日（土）に行いました。

穴道湖は夕陽が有名ですが、穴道湖遊覧船はくちょうに乗り中海へ向かい、大山の麓から昇る太陽を観る「真の地方創生事業」の象徴事業化を構想しています。

真の地方創生事業の象徴 大山の麓から昇る太陽を観る「朝陽ツアー」（実験）
ダイジェスト動画 (約4分)





編集後記

出雲から陽が昇るプロジェクトが大きな感動を参加者の心に残して大成功に終わりました。参加いただいた皆様の笑顔溢れる姿を見てとても嬉しく主催者も同じ感動を共有させていただきました。太陽には自らモノを生み出すチカラがあり創造主と言われます。小松昭夫社長はマーケットを創造された発明家でもあります。時代の激しい変化と混乱の社会へ向けて今、大胆な提言をされようとしています。稀代の哲学者で事業家小松昭夫社長の頭脳の中に入り込むこのメルマガにご期待ください。刻々と変わる時代を乗り切るためにもご注目いただきたいと思います。次号もご期待ください。

編集人:長谷川泰二



小松電機産業株式会社



人間自然科学研究所